

聞いて

触れて

学ぶ

邦楽合奏団による

ミニ演奏会

&

ワークショップ

入場
無料

2018年

3/29(木) 30(金)

19:00 ~

15:00 ~

会場 / J:COM ホルトホール大分 (小ホール)

和太鼓・箏・尺八・津軽三味線などの
和楽器の演奏を聞いて和楽器の歴史を学び、
実際に楽器に触れて演奏してみよう!

ワークショップ内容

- ①和楽器のミニ演奏
- ②和楽器についての歴史的講演
- ③和楽器を体験してみよう

邦楽 合奏団



庄司 悦山
(尺八)

2016年都山流尺八コンクール、九州3位。和楽器の音の魅力に惹かれて早、四十数年。多くの人にこの魅力を伝えることができたと思います。



松本 峭山
(尺八)

2016年全国邦楽コンクール&全国都山流尺八コンクール、ファイナリスト。尺八は楽竹でできた素朴な楽器ではありますが、実はとても奥の深い楽器です。日本の情緒にぴったりくるし、洋楽もジャズもOK。自由を愛する人には是非、尺八を聞いてもらいたいです。



鈴木利枝
(津軽三味線)

2015年津軽三味線全国コンクール、優勝。津軽三味線・鈴木利枝津軽三味線は三本の弦で演奏します。繊細なきれいな高音、お腹に響く低音、色々な音が出ます。ぜひ実際の音を聞いて下さい!



桂 悠紀
(マリンバ)

大分県立大分雄城台高校で吹奏楽部パーカッションを担当、大分県立芸術文化短期大学にて打楽器を専攻。現在は大分市でマリンバ教室を主宰の他、様々なコンサートで演奏。今日は和楽器とのコラボです。一緒に楽しみましょう!

安部 香織
(和太鼓)

日本太鼓財団大分県支部事務局長 由布はさま太鼓代表。祭りには欠かせない日本の和太鼓、これまで力強い響きと迫力でパフォーマンスを行って参りましたが、今回は「音楽」としての新しいジャンルにチャレンジ致します。



西 真地咲
(17絃箏)

1999年・2000年・2002年 賢順記念全国箏曲コンクール、ファイナリスト。生田流沢井箏曲院西真地咲箏曲教室を大分で開いています。美しい箏の音色、響きを体験しながら、邦楽器と洋楽器のコラボレーションを楽しみましょう!



仙波 歌月
(13絃箏、作曲)

2016年全国邦楽作曲コンクール、3位。箏曲生田流筑紫会大分師範。大分市でお箏教室を開いています。時代に合った新しい音楽を創造し奏することで、和楽器の楽しみをお伝えできればと思います。

司会者



佐藤 敬子 別府大学教授

佐藤敬子先生は、「日本音楽」を専門として活動し、市内の中学校の校歌の作曲経験もあります。現在はコミュニケーションを中心とした生徒指導や就職指導、さらには子育てやキャリアなどの分野における実際の指導と講演活動を行っていらっしゃいます。今日は先生ならではの楽しい時間と空間を創って下さると思います!

著書:「自自力UP キラメキ講座」(おおいたインフォメーションハウス)
「子育てコーチング だいじょうぶママ」(大分毎日広告社)

和楽器講演者

佐藤智子 博士 (芸術文化学)

佐藤智子先生は、日本音楽・民族音楽が専門で、大阪・名古屋の大学等で講師を務められた後、大分に戻り音楽活動を続けていらっしゃいます。ワークショップの講演会では、日本楽器の歴史について楽しくお話しをして下さい。

主催：大分県現代箏曲研究会

後援：大分合同新聞社・大分市・大分市教育委員会・大分県芸術文化振興会議・府内耳鼻咽喉科・ワタナベメディカルグループ

本イベントは大分県芸術文化団体等育成事業助成金により開催されます

邦楽合奏団 団員募集

この度、衰退しつつある伝統芸能を守るために、また伝統継承のみならず、新しい時代にあうべく伝統芸能を発展させるために、大分県和楽器合奏団（仮称）を設立することとなりました。通常の演奏に加え、より楽しく、より聴きやすく、より現代的な演奏ができることを目指しております。また同時に「育成」に力を注ぎたく考えております。ご興味がありましたら是非一緒に演奏をされてみませんか？年齢、経験、楽器の種類（和楽器ならば何でもOK）等は問いません。また入団された方は、2018年11月18日の国民文化祭「邦楽の祭典」で演奏することができます。

問い合わせ先：大分県現代箏曲研究会（代表） 仙波歌月

HP: <http://hougaku-saiten.com/>

E-mail: ooitahougakunosaiten@gmail.com

かんそうをかいてね。＝えをかいてもいいよ＝